



さわやか
爽

富岡 勝則

皆さんこんにちは。

平成最後の新年を清々しい気持ちで迎えました
が、1月は関東でも雪が降るなどとても寒くなり
ました。これからは徐々に暖くなり、春の気配
を感じられるようになりますが、受験生にとって
は大事な時期ですので、体調管理には十分にお気
をつけください。

さて、市では、1月25日に株式会社セブニー
イレブン・ジャパンと「包括連携協定」を締結し、
この協定に基づく具体的な取り組みのひとつとし
て、シェアサイクル事業の実証実験を開始しまし
た。この事業は、朝霞駅南口・東口駅前広場や北
朝霞駅東口駅前広場、市役所や市民センター、公
園、公民館、セブニーイレブンなどに設置するサ
イクルポート（自転車駐車場）で自転車を借り、
別のサイクルポートに乗り捨てができる自転車貸

出サービスです。利用するには、スマートフォン
などで事前の登録が必要になりますが、軽快に走
行できる電動アシスト自転車ですので、通勤やお
買いものなどにぜひご利用ください。利用料金は
15分あたり60円となっています。サイクルポー
トは、すべての公共施設に設置しておりませんの
で、設置場所などの詳しいことは、まちづくり推
進課（☎463-1514）までお問い合わせください。

ところで、一昨年「相互交流に関する覚書」を
締結した越生町との交流事業で、昨年初開催し
大変好評だった「梅香のおごせハイキング大会」
を今年は2月23日(土)に開催します。今回も、ど
なたでも気軽に参加できる約3.6kmの「ゆったり
コース」と歩きごたえのある約9.8kmの「健脚
コース」の2つのコースをご用意してお待ちして
います。「ゆったりコース」は昨年と同様ですが、
「健脚コース」はコースが変わり、途中、樹齢1,000
年以上といわれ幹回りが15mにも及ぶ「上谷の
大クス」を見ることが出来るコースになっていま
す。参加費は無料で、オリジナル缶バッジや越生
梅林梅まつりの入園券がもらえ、ゴールをすると
越生町の特産品などが当たる抽選会もあります。
私も当日参加いたしますが、ぜひ多くの方々にご
参加をいただき、越生町のおいしい空気と素敵な
景色を楽しみながら、一日を楽しく過ごしてい
ただければと思います。では、また。

シリーズ“暮らしつづけたいまち”を目指して

問／政策企画課 ☎463-3089

第5次朝霞市総合計画の将来像「私が暮らしつづけたいまち 朝霞」。“暮らしつづけたい”と思えるまちとなるよう定めた4つの基本概念(コンセプト)から市の取り組みをご紹介します。

つながりのある 元気なまち

つながりのある元気なまちとは、
私が「いきいきと暮らし、さまざま
な人々と絆を結び、自分らしい人生
を送れている」と実感できるまちで
す。



インタビュー

～市民の声～（市民満足度アンケートから）

できれば、家にとじこもっている年配の方がみんなと何かができる、気軽に参加できるものがあればと思います。

市の取り組み ～地域のつながりを考える学習会～

市民の方が住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らしていくために、「地域の課題」や「その課題に対する必要な活動」などについて、一緒に学び、考える学習会（全3回）を開催しました。

高齢者の増加に伴い、生活の支援を必要とする人も増えることが予想されます。特に、体は動かすことができるものの、買い物などの生活行動がしにくい方たちが増えることが見込まれています。一方、生産年齢人口や、介護人材の減少が予想され、支援を求める人と支援する人を結びつけることが難しくなると思われます。こうした問題解決に向け期待されているのが「地域とのつながり」です。学習会では、友人やご近所の方と一緒に買い物をしたり、見守りあう等、地域でつながり助け合いをすることで、介護の需要を減らすことができることを話し合いました。市では、引き続きにぎわいがあり、元気なまちになるよう施策を推進していきます。

学習会に参加した方にお話を伺いました。

Q. 地域のコミュニティに参加していますか？

A. 町内会に参加しています。

Q. 地域のつながりを感じることはありますか？

A. つながりが弱くなっていると感じています。近所の人たちと身近になりたいと思っていますが、難しいと感じていました。

Q. 学習会に参加してみたいか？

A. 介護予防にもつながるとわかったので、地域の皆さんに声をかけ、会話することからつながりを強くしていきたいと思いました。

市と地域包括支援センターには、地域とのつながりを支援する生活支援コーディネーターがいます。

地域とのつながりを持ちたい、広げたい方は、ぜひ、生活支援コーディネーターにご相談ください！

問／長寿はつらつ課 ☎483-4520

